

## 平成31年度事業報告書

特定非営利活動法人アップル・シード

### 1 事業実施の概略

特定非営利活動法人アップル・シードは、愛知県内の瀬戸市を中心に、しょうがいのある者などに対して、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業を行い、社会に係る問題の改善、解決を図り、公共の福祉の向上と保健、医療又は福祉の増進に資するとともに、併せて啓発に寄与することを目的とし、次の事業を実施した。

具体的には、本法人の定款第5条第1項第1号①障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業として、就労継続支援B型事業及び共同生活援助事業を実施した。

また、しょうがいに関する講演会及び勉強会等を通じた啓発事業を行った。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

①障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

##### ア 就労継続支援B型事業

###### (ア) 事業内容

瀬戸市内外のしょうがいのある方々を集め、内職を中心とした訓練・作業を行った。

###### (イ) 実施日時等

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで行った。

###### (ウ) 費用

約22,477,461円

###### (内訳)

人件費約16,551,887円

賃借料約1,038,000円等

###### (エ) 収益

約30,579,572円

###### (内訳)

障害福祉サービス事業

##### イ 共同生活援助事業

###### (ア) 事業内容

グループホームにて、しょうがいのある方々の住まいや食事など生活の提供を行った。

###### (イ) 実施日時等

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで行った。

###### (ウ) 費用

約17,316,157円

###### (内訳)

人件費約10,612,823円

賃借料約829,848円等

###### (エ) 収益

約14,692,980円

(内訳)

障害福祉サービス事業

②講演会及び勉強会等を通じた啓発事業

ア冠地情・成瀬毅講演会「生きるということ」(瀬戸市・中日新聞社等後援)

(ア)実施内容

東京都のイトコサガシ代表・冠地情氏と、当法人の成瀬毅が、「生きるということ」と称して、発達障害などの生き辛さを、視野広く語った。

また翌日には、冠地氏によるイトコサガシ・ワークショップをアップル・シードにて行った。

さらに、瀬戸市内外の障害福祉サービス等を行う事業所を中心に、協力団体として、講演会のチラシ配りを協力してもらった。

(イ)実施日時等

講演：令和元年12月14日14:00～16:00瀬戸蔵・多目的ホール

ワークショップ：令和元年12月15日10:00～12:00/14:00～16:00

(ウ)費用

86,305円

(内訳)

講師料23,000円

交通費21,120円

会場費12,650円

印刷代9,535円

その他(チラシ・デザイン料/会場運営費)20,000円

(エ)収益

63,100円

(内訳)

講演会参加費17,500円

ワークショップ参加費5,600円

協賛費40,000円

② 会議の開催に関する事項

(1)総会

ア 通常総会

(ア)開催日時及び場所

令和元年5月24日17:00～18:00アップル・シード事務所(瀬戸市福元町44番地)

(イ)議題

①平成30年度「事業報告(案)」「収支報告(案)」の承認

②平成31年度「事業計画(案)」「収支予算(案)」の承認

③令和2年度「事業計画(案)」「収支予算(案)」の承認

④理事交代及び新理事増員の承認

(2)理事会

ア 第1回理事会

(ア)開催日時及び場所

令和元年5月11日18:00～19:00アップル・シード事務所(瀬戸市福元町44番地)

(イ)議題

①平成30年度「事業報告(案)」「収支報告(案)」の承認

②平成31年度「事業計画(案)」「収支予算(案)」の承認

③令和2年度「事業計画(案)」「収支予算(案)」の承認

④理事交代及び新理事増員の承認

イ 第2回理事会

(ア)開催日時及び場所

令和元年5月29日16:30～17:30アップル・シード事務所(瀬戸市福元町44番地)

(イ)議題

①理事の互選

## 活動計算書

2019年 4月 1日 ～ 2020年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合 計
<b>I 経常収益</b>			
1. 受取会費			
正会員受取会費	0	52,000	52,000
2. 受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
3. 事業収益			
A事業収益		30,579,572	30,579,572
B事業収益	2,283,041	0	2,283,041
C事業収益	23,100	0	23,100
D事業収益(グループホーム)	0	14,692,980	14,692,980
4. その他収益			
受取助成金	0	0	0
雑収入	30,000	57,401	87,401
経常収益計	2,336,141	45,381,953	47,718,094
<b>II 経常費用</b>			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	2,047,367	24,661,014	26,708,381
賞与手当	0	805,000	805,000
法定福利費	0	0	0
福利厚生費	21,364	1,698,696	1,720,060
人件費計	2,068,731	27,164,710	29,233,441
(2) その他経費			
材料仕入	389,570	918,375	1,307,945
交際費	0	3,278	3,278
会議費	46	0	46
旅費交通費	60,226	1,245,953	1,306,179
車両費	0	2,755,144	2,755,144
通信運搬費	3,492	670,921	674,413
消耗品費	20,518	1,772,224	1,792,742
修繕費	0	456,210	456,210
水道光熱費	0	766,814	766,814
地代家賃	0	1,867,848	1,867,848
保険料	0	591,844	591,844
租税公課	0	252,750	252,750
支払手数料	21,250	786,019	807,269
新聞図書費	0	0	0
減価償却費	0	429,028	429,028
広告宣伝費	0	82,500	82,500
雑費	30,545	30,000	60,545
その他経費計	525,647	12,628,908	13,154,555
事業費計	2,594,378	39,793,618	42,387,996
2. 管理費			
(1) 人件費			
給与手当	10,115	196,492	206,607
法定福利費	96,115	1,867,129	1,963,244
福利厚生費	12,218	237,351	249,569
採用教育費	0	0	0
人件費計	118,448	2,300,972	2,419,420
(2) その他経費			
会議費	60	1,170	1,230
広告宣伝費	2,983	57,958	60,941
旅費交通費	1,141	22,169	23,310

通信費	2,016	39,154	41,170
消耗品費	3,524	68,464	71,988
修繕費	144	2,802	2,946
水道光熱費	1,446	28,082	29,528
地代家賃	4,700	91,300	96,000
保険料	925	17,971	18,896
リース料	15,333	297,867	313,200
租税公課	578	11,222	11,800
支払手数料	4,328	84,071	88,399
支払利息	14,681	285,203	299,884
支払報酬額	35,087	681,593	716,680
雑費	460	8,940	9,400
交際費	143	2,773	2,916
車両費	0	0	0
賃借料	0	0	0
保険料	4,950	96,150	101,100
減価償却費	30,683	596,048	626,731
その他経費計	123,182	2,392,937	2,516,119
管理費計	241,630	4,693,909	4,935,539
経常費用計	2,836,008	44,487,527	47,323,535
当期経常増減額	△ 499,867	894,426	394,559
<b>III 経常外収益</b>			
1. 固定資産売却益	0	0	0
2. 受取利息	0	24	24
3. 受取配当金	0	912	912
4. 過年度損益修正益	0	0	0
経常外収益計	0	936	936
<b>IV 経常外費用</b>			
1. 固定資産除却損	0	0	0
2. 雑損失	0	0	0
3. 過年度損益修正損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期正味財産増減額	△ 499,867	895,362	395,495
法人税、住民税及び事業税	0	444,787	△ 444,787
前期繰越正味財産額			△ 8,898,615
次期繰越正味財産額			△ 8,947,907

## 貸借対照表

2020年 3月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	2,353,892		
未収収益	7,986,179		
未収金	20,000		
前払費用	162,000		
立替金	77,288		
流動資産合計		10,599,359	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	6,030,384		
建物付属設備	281,867		
車両運搬具	909,792		
器具備品	852,452		
有形固定資産計	8,074,495		
(2)投資その他の資産			
長期前払費用	211,775		
預け金	13,720		
差入保証金	65,000		
投資その他の資産計	290,495		
固定資産合計		8,364,990	
資産合計			18,964,349
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	3,922,079		
未払法人税等	444,600		
預り金	78,273		
流動負債合計		4,444,952	
2. 固定負債			
長期未払金	2,008,575		
長期借入金	18,796,412		
役員借入金	2,662,317		
固定負債合計		23,467,304	
負債合計			27,912,256
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産		△ 8,898,615	
当期正味財産増減額		△ 49,292	
正味財産合計			△ 8,947,907
負債及び正味財産合計			18,964,349

## 財務諸表の注記

### 1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

### 2. 事業費の内訳

事業費の区分は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	その他の事業		特定非営利活動に係る事業		事業費計
	A事業費	D事業費	B事業費	C事業費	
(1) 人件費					
給料手当	14,120,034	10,540,980	2,047,367		26,708,381
賞与手当	805,000				805,000
法定福利費					0
福利厚生費	1,626,853	71,843	1,740	19,624	1,720,060
人件費計	16,551,887	10,612,823	2,049,107	19,624	29,233,441
(2) その他経費					
材料仕入		918,375	389,570		1,307,945
交際費	3,278				3,278
会議費				46	46
旅費交通費	839,564	406,389	6	60,220	1,306,179
車両費	2,095,144	660,000			2,755,144
通信運搬具	480,025	190,896	200	3,292	674,413
消耗品費	309,467	1,462,757	13,942	6,576	1,792,742
修繕費	48,430	407,780			456,210
水道光熱費	265,849	500,965			766,814
地代家賃	1,038,000	829,848			1,867,848
保険料	525,464	66,380			591,844
租税公課	193,100	59,650			252,750
支払手数料	51,757	734,262		21,250	807,269
新聞図書費					0
減価償却費	75,496	353,532			429,028
広告宣伝費		82,500			82,500
雑費		30,000	5,360	25,185	60,545
その他経費計	5,925,574	6,703,334	409,078	116,569	13,154,555
合 計	22,477,461	17,316,157	2,458,185	136,193	42,387,996

### 3. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	6,533,460			6,533,460	△ 503,076	6,030,384
建物附属設備	421,718			421,718	△ 139,851	281,867
車輛運搬具	2,379,278	365,780		2,745,058	△ 1,835,266	909,792
器具備品	1,479,477	152,000		1,631,477	△ 779,025	852,452
合 計	10,813,933	517,780	0	11,331,713	△ 3,257,218	8,074,495

### 4. 借入金の増減内訳

借入金の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	2,125,109	2,000,845	1,463,637	2,662,317
その他借入金	17,620,055	4,500,000	3,323,643	18,796,412

## 財産目録

2020年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1. 流動資産</b>		
現金預金		
手許現金	9,936	
ゆうちょ銀行	12,309	
豊田信用金庫杖ヶ池	2,275,831	
三菱UFJ銀行瀬戸支店	45,615	
瀬戸信用金庫赤重支店	4,921	
瀬戸信用金庫菱野支店	5,280	
前払費用		
家賃4月分	150,000	
駐車場代4月分	12,000	
未収収益		
未収事業収益3月分	29,857	
3月分利用料	276,480	
国保連より2月分	3,746,576	
国保連より3月分	3,933,266	
立替金	77,288	
未収金		
利用者10名	20,000	
<b>流動資産合計</b>		10,599,359
<b>2. 固定資産</b>		
(1)有形固定資産		
建物	6,030,384	
建物付属設備	281,867	
車両運搬具	909,792	
器具備品	852,452	
(2)投資その他の資産		
差入保証金	65,000	
長期前払費用	211,775	
預け金	13,720	
<b>固定資産合計</b>		8,364,990
<b>資産合計</b>		18,964,349
<b>II 負債の部</b>		
<b>1. 流動負債</b>		
未払金		
3月分給料	2,810,534	
工賃未払分	375,960	
電気代	18,469	
水道料金	46,479	
弁当代3月分	126,240	
医療連携業務委託料3月分	54,230	
消耗品費3月分	9,000	
経理代行2～3月分	37,400	
コピーカウンター料3月分	55,298	
社会保険料3月分	388,469	
未払法人税等	444,600	
預り金		
源泉所得税	46,523	
利用者預り金	31,750	
<b>流動負債合計</b>		4,444,952
<b>2. 固定負債</b>		
長期末払金		
車輛ローン	2,008,575	
長期借入金		
借入金	18,796,412	
役員借入金	2,662,317	
<b>固定負債合計</b>		23,467,304
<b>負債合計</b>		27,912,256
<b>正味財産</b>		△ 8,947,907



# 勘定科目内訳書

第 5 期

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人アップル・シード

愛知県瀬戸市福元町44番地







仮払金（前渡金）の内訳書

令和 2年 3月31日 現在

科目	相手先			期末現在高 円	摘要
	名称（氏名）	所在地（住所）	法人・代表者との関係		
計				438,775	

(注) 1. 「科目」欄には、仮払金、前渡金の別を記入してください。記入は、別記の「仮払金」欄に記入してください。  
 2. 相手先が「役員、株主又は関係会社」のものについては、期末現在高が50万円未満であっても全て各別に記入してください。  
 3. 上記2により記載すべき口数が100口を超える場合には、次の①又は②の方法により記入しても差し支えありません。  
 4. ① 期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入（この場合、100口目には50万円未満のものも含む残額全てを一括して記入）  
 ② 期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記入（支店又は事業所の名称を「名称（氏名）」欄に記入するとともに、「期末現在高」欄にその支店又は事業所等の合計金額（50万円未満のものも含む合計金額）を記入）  
 5. 「摘要」欄には、例えば「機械の購入」等と記入してください。

貸付金及び受取利息の内訳書

貸付先 名称（氏名）	所在地（住所）	相手先 法人・代表者との関係	期末現在高 円	期中の受取利息額 円	利率 %	担保の内容 (物件の種類、数量、所在地等)
計						

(注) 1. 貸付先別期末現在高が50万円以上のものについては各別に記入し、その他は一括して記入してください。  
 2. 貸付先が「役員、株主又は関係会社」のものについては、期末現在高が50万円未満であっても全て各別に記入してください。  
 また、「期末現在高がないものであっても期中の受取利息額（未収利息を含みます。）が3万円以上」のものについては、各別に記入してください。  
 3. 上記1により記載すべき口数が100口を超える場合には、次の①又は②の方法により記入しても差し支えありません。  
 ① 期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入（この場合、100口目には50万円未満のものも含む残額全てを一括して記入）  
 ② 期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記入（支店又は事業所の名称を「名称（氏名）」欄に記入するとともに、「期末現在高」欄及び「期中の受取利息額」欄にその支店又は事業所等の合計金額（50万円未満のものも含む合計金額）を記入）  
 4. 「利率」欄には、同一の貸付先に対する利率が2以上ある場合には、そのうち期末に近い時期における受取利息の利率を記入してください。

買掛金（未払金・未払費用）の内訳書

令和 2年 3月31日 現在

科 目	相 手 先		期 末 現 在 高 円	摘 要
	名 称 (氏名)	所 在 地 (住所)		
未 払 金	従業員		2,810,534	3月分給与
未 払 金	瀬戸年金事務所	瀬戸市共栄通4-6	388,469	社会保険料3月分
未 払 金	利用者		375,960	未払分工賃
未 払 金	ぐるめ家	瀬戸市高根町1丁目193-4	126,240	昼食弁当3月分
未 払 金	(株)エスアンドエス	瀬戸市共栄通4-37	55,298	コピーカウンター料金3月分
未 払 金	(有)たたみ総合サービス	刈谷市半城土中町2丁目9-7	54,230	訪問介護リハビリサービス 3月分
未 払 金	瀬戸市都市整備部水道課	瀬戸市追分町64-1 瀬戸市役所南庁舎6階	46,479	水道料金1/26-3/24分
未 払 金	ライクスターパートナーズ	名古屋市熱田区新尾頭1-6-10 金山伏見通ビル902	37,400	2月、3月分
未 払 金	中部電力(株)	名古屋市中区東新町1	18,469	電気代
未 払 金	アエモの家	瀬戸市水北町1934-2	9,000	3月分
【小計】			3,922,079	
長期未払金	プレミア(株)	東京都港区虎ノ門2-10-4 オークラレジデンスタワー19階	1,506,700	
長期未払金	トヨタファイナンス(株)	名古屋市中区西島町6-1 名古屋ビルセンター	501,875	
【小計】			2,008,575	
計			5,930,654	

- (注) 1. 「科目」欄には、買掛金、未払金、未払費用の別を記入してください。  
 2. 相手先別期末現在高が50万円以上のもの(50万円以上のものが50口未満のときは期末現在高の多額なものから50口程度)については各別に記入し、その他は一括して記入してください。  
 3. 上記2により記載すべき口数が100口を超える場合には、次の①又は②の方法により記入しても差し支えありません。  
 ① 期末現在高の多額なものから100口についてのみ記入(この場合、100口目には50万円未満のものも含む残額全てを一括して記入)  
 ② 期末現在高を自社の支店又は事業所等で記入(支店又は事業所等の名称を「名称(氏名)」欄に記入するとともに、「期末現在高」欄にその支店又は事業所等の合計金額(50万円未満のものも含む合計金額)を記入)  
 なお、記載口数が100口を超えるか否かは、買掛金、未払金及び未払費用との合計口数で判断してください。  
 4. 未払金については、その取引内容を「摘要」欄に記入してください。  
 なお、上記3②の記載方法による場合には、記入しなくても差し支えありません。  
 5. 配当金又は法人税法第2条第15号に規定する役員に対する賞与(使用人兼務役員に対する使用人職務分の賞与を除きます。)のうち未払となっているものがある場合には、次の欄にその内訳を記入してください。

未 払 配 当 金	支払確定年月日	期 末 現 在 高 円	未 払 役 員 賞 与	支払確定年月日	期 末 現 在 高 円

仮受金（前受金・預り金）の内訳書

令和 2年 3月31日 現在

科 目	相 手 先			期 末 現 在 高 円	摘 要
	名 称（氏名）	所 在 地（住所）	法人・代表 者との関係		
預り金				31,750	利用者預り金
預り金				23,483	報酬源泉
預り金				23,040	給与源泉
【小計】				78,273	
計				78,273	

- (注) 1. 「科目」欄には、仮受金、前受金、預り金の別を記入してください。  
 2. 相手先別期末現在高が 50 万円以上のものについては各別に記入してください。  
 3. 相手先が「役員、株主又は関係会社」のものについては、期末現在高が 50 万円未満であっても全て各別に記入してください。  
 4. 上記 2 による記載すべき口数が 100 口を超える場合には、次の①又は②の方法により記入しても差し支えありません。  
 ① 期末現在高の多額なものから 100 口についてのみ記入（この場合、100 口目には 50 万円未満のものも含む残額全てを一括して記入）  
 なお、相手先が「役員、株主又は関係会社」である場合には、当該事項も含めて 100 口となるように記入してください。  
 ② 期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記入（支店又は事業所等の名称を「名称（氏名）」欄に記入するとともに、「期末現在高」欄にその支店又は事業所等の合計金額（50 万円未満のものも含む合計金額）を記入）  
 なお、記載口数が 100 口を超えるか否かは、仮受金、前受金及び預り金との合計口数で判断してください。  
 5. 「摘要」欄には、例えば「受注工事の前受金」、「源泉所得税預り金」等と記入してください。  
 なお、上記 4 ②の記載方法による場合には、記入しなくても差し支えありません。  
 6. 社内預金である場合には、「相手先」欄に「社内預金」と、「期末現在高」欄に期末現在高の合計額を、「摘要」欄には期中の支払利子額（未払利子を含みます。）をそれぞれ記入してください。

源泉所得税預り金の内訳

支払年月 年 月分	所得の種類	期 末 現 在 高 円	支払年月 年 月分	所得の種類	期 末 現 在 高 円
令 2. 3	給	23,040			
【小計】		23,040			
令 2. 3	報	23,483			
【小計】		23,483			
〔合計〕		46,523			

- (注) 「所得の種類」欄には、給与所得は「給」、退職所得は「退」、報酬・料金等は「報」、利子所得は「利」、配当所得は「配」、非居住者等所得は「非」と簡記してください。

借入金及び支払利子の内訳書

令和 2年 3月31日 現在

借 入 先			期 末 現 在 高 円	期中の支払利子額 円	利 率 %	担 保 の 内 容 (物件の種類、数量、所在地等)
名 称 (氏名)	所 在 地 (住 所)	法 人 ・ 代 表 者 と の 関 係				
瀬戸信用金庫 刈谷北支店	刈谷市東境町児山415-1		5,255,000			
豊田信用金庫① 秋ヶ池支店	長久手市菖蒲池201-1		1,599,600			
豊田信用金庫② 秋ヶ池支店	長久手市菖蒲池201-1		1,500,000			
豊田信用金庫③ 秋ヶ池支店	長久手市菖蒲池201-1		1,286,400			
豊田信用金庫④ 秋ヶ池支店	長久手市菖蒲池201-1		3,000,000			
日本政策金融公庫① 名古屋中支店	名古屋市中区錦1-11-20		1,053,000			
日本政策金融公庫② 名古屋中支店	名古屋市中区錦1-11-20		510,000			
日本政策金融公庫③ 名古屋中支店	名古屋市中区錦1-11-20		765,000			
モリタカマ			3,827,412			
【小計】			18,796,412			
成瀬毅	瀬戸市進陶町147-73	本人	2,662,317			
【小計】			2,662,317			
計			21,458,729			

- (注) 1. 借入先別期末現在高が 50 万円以上のものについては各別に記入し、その他は一括して記入してください。  
 2. 借入先が「役員、株主又は関係会社」のものについては、期末現在高が 50 万円未満であっても全て各別に記入してください。また、「期末現在高がないものであっても期中の支払利子額（未払利子を含みます。）が 3 万円以上」のものについては、各別に記入してください。  
 3. 上記 1 により記載すべき口数が 100 口を超える場合には、次の①又は②の方法により記入しても差し支えありません。  
 ① 期末現在高の多額なものから 100 口についてのみ記入（この場合、100 口目には 50 万円未満のものも含む残額全てを一括して記入）なお、「借入先が役員、株主又は関係会社のもの」又は「期末現在高がないものであっても期中の支払利子額（未払利子を含みます。）が 3 万円以上のもの」がある場合には、当該事項も含めて 100 口となるように記入してください。  
 ② 期末現在高を自社の支店又は事業所別等で記入（支店又は事業所等の名称を「名称（氏名）」欄に記入するとともに、「期末現在高」欄及び「期中の支払利子額」欄にその支店又は事業所等の合計金額（50 万円未満のものも含む合計金額）を記入）  
 4. 「利率」欄には、同一の借入先に対する利率が 2 以上ある場合には、そのうち期末に近い時期における支払利子の利率を記入してください。  
 5. 外国法人又は非居住者から借り入れたものについては、「所在地（住所）」欄には、国外の所在地（住所）を記入してください。



役員給与等の内訳書

令和 2年 3月31日 現在

役員給与等の内訳									
役職名 担当業務	氏名 住所	代表者との関係 常勤・非常勤の別	役員 給与計 円	左の内訳					退職給与 円
				使用人 職務分 円	定期同額 給与 円	使用前 届出 円	職務 定額 円	業績連 動 円	
理事	成瀬 毅	本人	①						
	瀬戸市進陶町147-73		4,149,600		3,069,600				1,080,000
計			4,149,600		3,069,600				1,080,000

人件費の内訳			
区 分	総 額 円	総額のうち代表者及びその家族分 円	
役員給与	4,149,600	4,149,600	
従業員	給与手当	23,570,388	
	賃金手当		
計	27,719,988	4,149,600	

(注) 1. 役員給与等の内訳の記載に当たっては、最上段には代表者分を記入してください (他の役員についての記入順は任意)。  
 2. 「役員給与計」欄には、役員に対して支給する給与の金額のほか賞与の金額を含み、退職給与の金額を除いた金額を記入してください。  
 3. 「左の内訳」の「使用人職務分」欄には、使用人兼務役員に支給した使用人職務分給与の金額を記入してください。  
 4. 「使用人職務分以外」の「定期同額給与」欄には、その支給時期が1月以下の一定期間ごとであり、かつ、当該事業年度の各支給時期における支給額が同額である給与など法人税法第34条第1項第1号に掲げる給与の金額を記入してください。  
 5. 「使用人職務分以外」の「事前確定届出給与」欄には、その役員の職務につき所定の時期に確定した額の金銭又は確定した数の株式若しくは新株予約権若しくは確定した額の金銭債権に係る法人税法第54条第1項に規定する特定譲渡制限付株式若しくは同法第54条の2第1項に規定する特定新株予約権を交付する旨の定めに基づいて支給する同法第34条第1項第2号に掲げる給与の金額を記入してください。  
 6. 「使用人職務分以外」の「業績連動給与」欄には、業務を執行する役員に対して支給する法人税法第34条第1項第3号に掲げる給与の金額を記入してください。  
 7. 「使用人職務分以外」の「その他」欄には、上記4. 5. 6以外の給与の金額を記入してください。  
 8. 「従業員」の「給与手当」欄には、事務員の給料・賞与等一般管理費に含まれるものを記入し、「賃金手当」欄には、工員等の賃金等製造原価 (又は売上原価) に算入されるものを記入してください。

地代家賃等の内訳書

令和 2年 3月31日 現在

地 代 家 賃 の 内 訳				
地代・家賃 の 区 分	借地（借家）物件の用途 所 在 地	貸主の名称（氏名） 貸主の所在地（住所）	支払対象期間 支 払 賃 借 料 円	摘 要
家 賃	事務所 瀬戸市福元町44	ルッド不動産 瀬戸市菱野町216	平31. 4. 1～ 令 2. 3. 31 960,000	
家 賃	グループホーム	県営住宅	平31. 4. 1～ 令 2. 3. 31 463,200	
家 賃	グループホーム 瀬戸市中山町6-3	福井博文 尾張旭市旭ヶ丘町旭ヶ丘5785-1	令 1. 12. 1～ 令 2. 3. 31 345,000	
【小計】			1,768,200	
地 代	駐車場 瀬戸市福元町44	イカストモコ	平31. 4. 1～ 令 2. 3. 31 144,000	
地 代	駐車場 瀬戸市福元町44	パシオンズ 瀬戸市菱野町216	令 2. 1. 1～ 平31. 3. 31 30,000	
地 代	愛知県行政土地使用	愛知県	令 1. 7. 1～ 令 1. 10. 31 21,648	

権 利 金 等 の 期 中 支 払 の 内 訳

支払先の名称（氏名） 支払先の所在地（住所）	支払年月日	支払金額 円	権利金等の内容	摘 要

- (注) 1. 借地又は借家に際して支払った権利金等がある場合には、「権利金等の期中支払の内訳」の各欄に記入してください。  
 なお、記載口数が 100 口を超える場合には、支払賃借料又は支払金額の多額なものから 100 口についてのみ記入しても差し支えありません。
2. 権利金等を数回に分けて支払っている場合には、支払年月日ごとに記入してください。
3. 外国法人又は非居住者に支払うものについては、「貸主の所在地（住所）」及び「支払先の所在地（住所）」の各欄には、国外の所在地（住所）を記入してください。

工業所有権等の使用料の内訳書

名 称	支払先の名称（氏名） 支払先の所在地（住所）	契約期間	使 用 料 等		摘 要
			支払対象期間	支 払 金 額 円	

- (注) 1. 「名称」欄には、特許権、実用新案権、意匠権及び商標権等の名称を記入してください。  
 なお、記載口数が 100 口を超える場合には、支払金額の多額なものから 100 口についてのみ記入しても差し支えありません。
2. 外国法人又は非居住者に支払うものについては、「支払先の所在地（住所）」欄には、国外の所在地（住所）を記入してください。

地代家賃等の内訳書

令和 2年 3月31日 現在

地 代 家 賃 の 内 訳				
地代・家賃 の 区 分	借地（借家）物件の用途 所 在 地	貸主の名称（氏名） 貸主の所在地（住所）	支払対象期間 支 払 賃 借 料 円	摘 要
【小計】			195,648	
計			1,963,848	

権 利 金 等 の 期 中 支 払 の 内 訳				
支払先の名称（氏名） 支払先の所在地（住所）	支払年月日	支 払 金 額 円	権利金等の内容	摘 要

- (注) 1. 借地又は借家に際して支払った権利金等がある場合には、「権利金等の期中支払の内訳」の各欄に記入してください。  
 なお、記載口数が 100 口を超える場合には、支払賃借料又は支払金額の多額なものから 100 口についてのみ記入しても差し支えありません。
2. 権利金等を数回に分けて支払っている場合には、支払年月日ごとに記入してください。
3. 外国法人又は非居住者に支払うものについては、「貸主の所在地（住所）」及び「支払先の所在地（住所）」の各欄には、国外の所在地（住所）を記入してください。

工業所有権等の使用料の内訳書

名 称	支払先の名称（氏名） 支払先の所在地（住所）	契約期間	使 用 料 等		摘 要
			支払対象期間	支 払 金 額 円	

- (注) 1. 「名称」欄には、特許権、実用新案権、意匠権及び商標権等の名称を記入してください。  
 なお、記載口数が 100 口を超える場合には、支払金額の多額なものから 100 口についてのみ記入しても差し支えありません。
2. 外国法人又は非居住者に支払うものについては、「支払先の所在地（住所）」欄には、国外の所在地（住所）を記入してください。

雑益、雑損失等の内訳書

令和 2年 3月31日 現在

科 目	取 引 の 内 容	相 手 先		金 額 円
		名 称 ( 氏 名 )	所 在 地 ( 住 所 )	
雑	雑 収 入	自動車税還付金	愛知県東尾張県税事務所 春日井市鳥居松町3-65	45,400
	雑 収 入	講演会協賛金		30,000
	雑 収 入	中退共掛金一部補助	瀬戸市産業政策課 瀬戸市追分町64-1	12,000
	雑 収 入	国税還付金	尾張瀬戸税務署 瀬戸市熊野町76-1	1
	【小計】			87,401
益				
	受 取 利 息	預金利息	豊田信用金庫杖ヶ池支店 長久手市菖蒲池201-1	14
	受 取 利 息	預金利息	(株)ゆうちょ銀行 東京都千代田区丸の内2-7-2	10
【小計】			24	
雑 損 失 等				

(注) 1. 雑収入、雑益（損失）、固定資産売却益（損）、税金の還付金、貸倒損失等について、科目別かつ相手先別の金額が10万円以上のものについて記入してください。  
 なお、土地の売却益（損）を「⑦固定資産（土地、土地の上に存する権利及び建物に限る。）の内訳書」に記入している場合には、記入しなくても差し支えありません。  
 2. 取引の内容が「税金の還付金」のものについては、期末現在高が10万円未満であっても全て各別に記入してください。  
 3. 上記1により記載すべき口数が100口を超える場合には、金額の多額なものから100口についてのみ記入しても差し支えありません。  
 なお、取引の内容が「税金の還付金」である場合には、当該事項も含めて100口となるように記入してください。

雑益、雑損失等の内訳書

令和 2年 3月31日 現在

科 目	取 引 の 内 容	相 手 先		金 額 円
		名 称 ( 氏 名 )	所 在 地 ( 住 所 )	
雑	受 取 配 当 金 配当金	豊田信用金庫 杖ヶ池支店	長久手市菖蒲池201-1	600
	受 取 配 当 金 配当金	瀬戸信用金庫 菱野支店	瀬戸市菱野台1-5	312
	【小計】			912
益        等				
	計			88,337
雑        損        失        等				

(注) 1. 雑収入、雑益（損失）、固定資産売却益（損）、税金の還付金、貸倒損失等について、科目別かつ相手先別の金額が10万円以上のものについて記入してください。  
 なお、土地の売却益（損）を「⑦固定資産（土地、土地の上に存する権利及び建物に限る。）の内訳書」に記入している場合には、記入しなくても差し支えありません。  
 2. 取引の内容が「税金の還付金」のものについては、期末現在高が10万円未満であっても全て各別に記入してください。  
 3. 上記1により記載すべき口数が100口を超える場合には、金額の多額なものから100口についてのみ記入しても差し支えありません。  
 なお、取引の内容が「税金の還付金」である場合には、当該事項も含めて100口となるように記入してください。